

祝 新成人

〜未来へ

大きくはばたけ〜

— 地域の期待 —

関川村長

平田大六



成人おめでとうございます。「おとな」の仲間入りをされた66名の皆さんに、心からお祝い申しあげます。

国では、成人ということに、法的な意味をもたせています。選挙権をはじめ、飲酒・喫煙、犯罪など、広い範囲にわたっています。その基本にあるのは、権利と義務で、「自分の行動にたいしては、自分で責任をもつ」ということです。関川村は誕生して60年、平成の合併を見おろして自立の道を選んで10数年になります。いわゆる「少

今年の成人式は、8月15日、村民会館大ホールで開催されます。今年の成人式該当者は1994年度生まれ（平成6年度）の66人。内訳は男性が34人、女性が32人です。
*個人情報保護の観点から、成人者名簿は掲載しませんのでご了承ください。

子高齢化」の傾向のなかで、村民の皆さんは頑張つて村づくりを進めています。そして対外的には、関川村出身者であるということ、誇りのもてる関川村にするために努力を重ねているところ、若い成人の皆さまには、集落やコミュニティの活動に積極的に参加され、村づくりに参画していただきたいのです。

最近の国の動きに注目してください。国の基本的な方向に関する論議が高まっています。それはやがてあとから、皆さんの

時代に大きく影響してくる問題です。選挙年齢18歳改正もあります。現在の皆さんより2年若い人たちが選挙権をもつこと…。ついこのあいだの2年前の皆さんのことをふりかえって、このことを考えてみてください。選挙年齢18歳は、国政だけではなく、関川村にとっても影響ある改正になります。このような内外の情勢のなかで、新成人の皆さんにはそれぞれの場で、自由な発想と旺盛な行動で、ぞんぶんに活躍されることを期待いたします。

渡辺航平さん（下関）



まずは、無事に成人という節目を迎えられることを大変嬉しく思います。

私が高校を卒業し、就職して早いもので3年目になりました。両親と同じ社会人という立場に立つてみて、いかに両親に支えられていたかということを感じています。これまでたくさんの迷惑をかけてきましたが、私が困った時や迷ったり悩んだりした時、いつも気にかけてくれて私の一番の力になってくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。もちろん

家族だけでなく、友人や先生など、たくさんの方々に支えられて今の私があります。そしてこれからも、こういう環境で生活していけると大変幸せに思います。

しかし、成人したからには少しずつ自立して、これから成人を迎える後輩のお手本、道しるべとなるように日々精進するとともに、私に携わってくださった方々に恩返しができるように励んで参りたいと思います。

二十歳の誓い

平田祐衣さん（下関）



この度、成人という大きな節目を無事に迎えることができ、嬉しく思います。

「早く大人になりたい」そう思っていた幼少期を懐かしく感じると共に、今まで愛情を注いで育ててくれた両親、お世話になった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は今年の春から保育士として社会人の仲間入りをしました。新しい環境、出会いに恵まれ、楽しく仕事ができる幸せをかみしめながら過ご

しています。社会人になって初めて感じる責任や気づく思いやりもたくさんあり、様々な経験を重ねて、知識を吸収する毎日です。

成人を迎える今、元気に明るく私らしく人生を歩むことが、これまで私を温かく見守ってくださった方々にできる一番の恩返しだと思います。今後も感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。

思い出に残る式にしたい 成人式実行委員会

7月15日、村民会館で成人式実行委員会が行われ、式典スケジュールやアトラクションなどについて話し合いが行われました。

実行委員長を務める川又聖さん（下関・写真左から2番目）は「一生に一度のことなので、自分たちらしく思い出に残る成人式にしたい」と話していました。



【実行委員】

右から

- 小池ゆうさん 平田祐衣さん
- 川又 聖さん 渡辺航平さん